

12月5日美術の授業で2年生が「ピクトグラム」の創作活動に取り組んでいました。

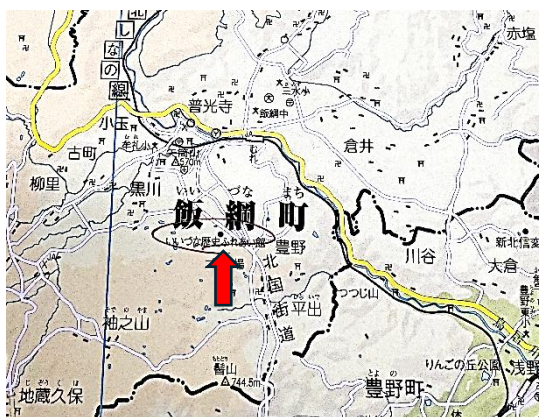
「ピクトグラム」とは「言葉や文字を使わなくても、誰にでも情報を伝えられるわかりやすいデザイン」のことだそうです。生徒の学習カードには、たくさんの試作のデザインが描かれていました。写真左の生徒は「お昼の放送で図書館の利用の仕方がよくないという話を聞いて、図書館では騒がないようにしてほしいという願いを込めてつくりました」と話してくれました。



1年生の体育は器械体操です。ひとり一人が「やりたい技」を決めて練習に取り組んでいました。友だちの技を見たり、自分の技を動画にとって、お手本と比較したりしていました。開脚全足を練習していた生徒は「私は、マット運動がとても苦手だったので最初はあまりやる気がしなかったけれど、やっていくうちにだんだん楽しくなってきた、最近は楽しみになりました。」と話してくれました。



先週の雪の日の朝、生徒が雪かきをしてくれました。雪かきをしてくれた生徒は「前日に先生たちが雪かきをしているのを見て協力しようと思いました」と話してくれました。生徒たちと一緒に雪かきをする先生たちもとてもうれしそうでした。雪かきを終えて戻ってくる生徒や先生たちから湯気が立っていました。お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。



私は、長野上水内地区の小学生が社会科の授業で使う地図の作成に関わっています。これまでの地図には「いづな歴史ふれあい館」が載っていませんでした。今年リニューアルしたこともあるので、地図作成委員会の先生や地図を作っている出版者の方々に載せて欲しいをお願いをしました。実際に掲載された原稿を見て、とてもうれしい気持ちになりました。